２０２６年10月19日
第75号

JR東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本
発行人　椀田優一
編　集　情宣担当
ホームページ
http://www.jreu-yokohama1.jp/

横地申第2号 南武線と鶴見線乗務業務の一元化に関する解明申し入れ 団体交渉を行う！⑧

29. 業務の一元化に伴い、関係する設備の新設または設備改修を行うのか明らかにすること。
【会社回答】本施策に関する必要な設備は整備していく考えである。

組　合	会　社
現時点で決まっている内容を示すこと。	時期未定だが、鶴見乗務にあるシミュレーター・遠隔放送装置の移設と乗務員の待機場所である。
尻手駅で始まっている工事はどういったものなのか。	乗務交代に必要な設備の新設である。駅が使用するものも含まれる。
鶴見線乗務では鶴見駅で交代とされるが、尻手駅も工事を行うのか。	交代駅に必要な設備は整備する考えである。
セキュリティ管理体制はどのように考えているのか。	不備が無いように進めていくが、現状で示せるものはない。
弁天橋構内も含めた防犯カメラは引き続き使用するのか。	引き継ぎ箇所含めて検討中である。
車両留置状況やパンタ降下の確認はどのように行うのか。	設備で行うのか、人で行うのか、現状は決まっていない。
弁天橋乗務員詰所はどのように考えているのか。	どのように運用していくべきか検討中である。
鶴見乗務に保管している非常食等はどうするのか。	常駐者がいなくなることを踏まえて検討する。
クイックラダー等の備品はどのように考えているのか。	備品についても検討していく。

30. 鶴見乗務が対応している鶴見線各駅のインターホン対応については、今後、誰がどのように対応するのか明らかにすること。
【会社回答】鶴見乗務が担っている駅のインターホン対応は、検討しているところであり、必要な周知は実施していく。

組　合	会　社
インターホン対応について、考えている内容を示すこと。	お客さまにご不便をおかけしないようにする。どこでどのように対応するのか、対応方法等は検討していく。
インターホン対応はどこに集約させるのか。	検討中であるが、代わりの手段を使用できるように考える。

31. 鶴見乗務が対応している各駅の放送案内対応は、今後どのようになるのか明らかにすること。
【会社回答】鶴見乗務が担っている駅のインターホン対応は、検討しているところであり、必要な周知は実施していく。

組　合	会　社
現時点で考えている内容を示すこと。	様々な検討を重ねている。現時点で決まっていない。
駅で行うのか。それとも別の箇所で行うのか。	検討中である。何かしらご案内できるようにする。

32. 中原乗務または鶴見乗務で行われている各乗務線区対応のシミュレータ訓練等は、今後どのようになるのか明らかにすること。
【会社回答】今後もシミュレーターによる訓練を含めた、必要な教育・訓練は実施していく。

組　合	会　社
シミュレーターはどのように活用していくのか。	異なる基本動作の学習や技量維持に活用していく考えである。
シミュレーターの機能や登録されている内容はどうか。	現行とさほど変わらない認識である。
保安装置の取り扱いも含めて網羅されているのか。	細かくは把握していないが、本質的な部分は教育する考えである。

33. 鶴見線および南武支線の車両の運用および滞泊地を明らかにすること。
【会社回答】車両運用や滞泊地については、決定したら必要な周知は実施していく。

組　合	会　社
現時点で考えている内容を示すこと。	滞泊地も含めて運用は検討中である。
留置計画や出区番線計画はどのように行う考えなのか。	検討中であり、決まり次第示していく。

次号⑨に続く